

グローバル実践教育プログラム履修規程

第1条 愛知県立大学学則第43条の規定に基づき、本学の外国語学部、日本文化学部、教育福祉学部、看護学部、情報科学部の学生でグローバル実践教育プログラムの履修を希望する者の履修科目及び履修方法は、この規程による。

第2条 グローバル実践教育プログラムを修了するためには、別表1に従い、外国語学部26単位以上、日本文化学部22単位以上、教育福祉学部22単位以上、看護学部22単位以上、情報科学部19単位以上を修得し、別表2の外国語到達目標レベルを満たし、あわせて卒業年次に当該プログラムに関わる学修や活動の成果等をiCoToBa(多言語学習センター)で発表し、卒業しなければならない。

第3条 このプログラムの授業科目の履修により修得した単位のうち、各学部履修規程により当該学科の授業科目と同一の場合は、卒業単位に算入する。

附 則

- 1 この規程は平成29年12月18日から施行する。
- 2 改正後の履修規程は平成29年度の入学生から適用する。ただし外国語学部は平成28年度の入学生から適用する。

別表1 グローバル実践教育プログラム

科目群	開講科目	設置単位	注2	必修単位				
				外語	日文	教福	看護	情報
A・国際教養	愛知の歴史と文化(教養教育・グローバル)	2						
	日本の歴史と文化(教養教育・グローバル)	2		2				
	アジアの歴史と文化(教養教育・グローバル)	2						
	ヨーロッパの歴史と文化(教養教育・グローバル)	2		2	2	2	2	
	北アメリカの歴史と文化(教養教育・グローバル)	2						
	ラテンアメリカの歴史と文化(教養教育・グローバル)	2						
	国際関係(教養教育・グローバル)	2						
B・プレゼンテーション・シミュレーション・スキル	国文学基礎研究(上代)(国語国文学科・学科基礎科目)	4						
	国文学基礎研究(中古)(国語国文学科・学科基礎科目)	4						
	国文学基礎研究(中世)(国語国文学科・学科基礎科目)	4						
	国文学基礎研究(近世)(国語国文学科・学科基礎科目)	4						
	国文学基礎研究(近代)(国語国文学科・学科基礎科目)	4		2				
	国語学基礎研究(国語国文学科・学科基礎科目)	4						
	漢文学基礎研究(国語国文学科・学科基礎科目)	4						
	歴史文化学基礎演習(歴史文化学科・学科基礎科目)	2						
	社会文化学基礎演習(歴史文化学科・学科基礎科目)	2						
	教育福祉学基礎演習(教育福祉学部・学部共通科目)	2			2			
	看護英語(看護学部・専門基礎科学)	1					2	
英語文化特論(看護学部・専門基礎科学)	1						2	
卒業研究Ⅱ(情報科学部・卒業研究)	3						3	
共通各論(グローバル:日本紹介)(外国語学部・専門発展科目)	2		2					
C・情報リテラシー	情報リテラシー(教養教育・キャリア・スキル)	2						
	メディア情報基礎(教養教育・キャリア・スキル)	2						
	高度情報社会の理解(教養教育・キャリア・スキル)	2		2	2	2	2	
	キャリアのための統計入門(教養教育・キャリア・スキル)	2						2
D・広義のコミュニケーション	コミュニケーション論(教養教育・人間への洞察)	2						
	多文化社会とコミュニケーション(教養教育・グローバル)	2						
	キャリア実践(教養教育・キャリア形成支援)	2		2	2	2	2	2
	日本語表現法(教養教育・キャリア・スキル)	2						
E・異文化適応能力	英語連続セミナー(教養教育・グローバル)	2						
	Japan Seen from Outside (教養教育・グローバル)	2		2	※a	2		※b
	日本と異文化の交流(教養教育・グローバル)	2						
	看護・英語海外研修(看護学部・専門基礎科学)	1						
	共通各論(グローバル:比較文化セミナー)(外国語学部・専門発展科目)	2		2				
	海外協定大学修得科目(外国語学部)	20		2				
	海外協定大学修得科目(情報科学部)	8						※b
	海外研修(文学・コミュニケーション)(国語国文学科・海外協定修得科目)	8			※a			
海外研修(海外文化事情)(歴史文化学科・海外協定修得科目)	8							

備考

注1:自身の所属する学部・学科に設置されている科目以外を履修する場合は他学部・他学科履修の手続きが必要です。

注2:○表記の記載がある科目は他学部他学科の学生が履修し、グローバル実践教育プログラムの必修単位に加えることができます。

注3:別表1に加えて別表2の到達目標レベルを満たし、あわせて卒業年次に当該プログラムに関わる学修や活動の成果等をiCoToBa(多言語学習センター)で発表する必要があります。

注4:★がついている科目について他学部他学科履修の場合は履修者数の制限があり履修できない場合があります。

※a:科目区分「E・異文化適応能力」の日本文化学部については※a印のついた科目から2単位を修得しなければなりません。

※b:科目区分「E・異文化適応能力」の情報科学部については※b印のついた科目から2単位を修得しなければなりません。

※c:科目区分「F・課題発見解決力」の「座学+フィールドワーク+PBL」の情報科学部については※c印のついた科目から2単位を修得しなければなりません。

※d:科目区分「G・マネジメント能力」の外国語学部については※d印のついた科目から2単位を修得しなければなりません。

※e:科目区分「G・マネジメント能力」の看護学部については※e印のついた科目から2単位を修得しなければなりません。

科目群	開講科目	設置 単位	注 2	必修単位				
				外 語	日 文	教 福	看 護	情 報
F・課題 発見・ 解決力	情報科学セミナー(情報科学部・卒業研究)	2						※c
	臨床検査医学(看護学部・専門基礎科学)	1						
	臨床検査医学演習(看護学部・専門基礎科学)	1						
	地域に学ぶ(教養教育・特別開講科目)	2						
	情報科学のものづくり(教養教育・科学技術と人間)	2						
	教育臨床(教育発達学科・展開科目)★	2	○	2			2	
	社会調査法(社会福祉学科・基幹科目)★	4	○					※c
	研究各論(異文化コミュニケーション)(国際関係学科、フランス語圏専攻、ドイツ語圏専攻・専門発展科目)※2	4	○					
	共通各論(グローバル・リサーチ・発信プロジェクト)(外国語学部・専門発展科目)※1	2	○	2				
	国文学実習(国語国文学科・学科基幹科目)	1						
	国語学実習(国語国文学科・学科基幹科目)	1						
	資料調査法(歴史文化学科・学科基幹科目)	4						
	看護学習法入門(看護学部・専門基礎科学)	1						
	国際看護学(看護学部・広域看護学)	1						
	日本文化史Ⅰ(日本文化学部・学部共通科目)★	2	○					
	日本文化史Ⅱ(日本文化学部・学部共通科目)★	2	○					
	日本のことば・日本の文学Ⅰ(日本文化学部・学部共通科目)★	2	○					
	日本のことば・日本の文学Ⅱ(日本文化学部・学部共通科目)★	2	○					
	人間関係論(看護学部・専門基礎科学)★	1	○					
	国際保健学(看護学部・広域看護学)★	1	○					
	生涯教育(教育福祉学部・学部共通科目)	2	○					
	教育制度論(教育発達学科・基幹科目)※4	2	○					
	多文化社会論(社会福祉学科・基幹科目)	2	○					
	地域社会学Ⅰ(社会福祉学科・基幹科目)	2	○					
	地域社会学Ⅱ(社会福祉学科・基幹科目)	2	○					
	地域社会学(歴史文化学科・学科基幹科目)	4	○	4				
ヒューマンインターフェース論(情報科学部・基幹科目)	2	○						
知識情報処理論(情報科学部・基幹科目)★	2	○						
オペレーションズ・リサーチ(情報科学部・展開科目)★	2	○						
研究各論(多文化共生論)(国際関係学科、フランス語圏専攻、ドイツ語圏専攻、スペイン語圏専攻・専門発展科目)※2	4	○						
研究各論(地域社会論)(国際関係学科、フランス語圏専攻、ドイツ語圏専攻・専門発展科目)※2	2	○						
研究各論(スペイン・ラテンアメリカ文化)(スペイン語圏専攻・専門発展科目)	4	○						
共通各論(日本の文化)(外国語学部・専門発展科目)※3	4							
G・マ ネジ メント 能力	インターンシップ(教養教育・キャリア形成支援)	2		※d	2		※e	2
	人生設計とキャリア(教養教育・キャリア形成支援)	2		※d		2	※e	
	サービスラーニング(教育発達学科・展開科目)	1						
	教育現場学習(教育発達学科・展開科目)※4	2						
	研究各論(NPO論)(国際関係学科、フランス語圏専攻、ドイツ語圏専攻、スペイン語圏専攻・専門発展科目)※2	2		※d				
	看護管理学概論(看護学部・総合看護学)	1					※e	
	看護管理方法論(看護学部・総合看護学)	1					※e	
H・外 国語 能力	World News(教養教育・外国語)	1						
	Issues of Our Times(教養教育・外国語)	1						
	Introducing Japan(教養教育・外国語)	1						
	Expressing Your Ideas(教養教育・外国語)	1						
	ドイツ語Ⅰ(教養教育・外国語)	4						
	ドイツ語Ⅱ(教養教育・外国語)	4						
	フランス語Ⅰ(教養教育・外国語)	4						
	フランス語Ⅱ(教養教育・外国語)	4						
	スペイン語Ⅰ(教養教育・外国語)	4						
	スペイン語Ⅱ(教養教育・外国語)	4		4	4	4		
	ポルトガル語Ⅰ(教養教育・外国語)	4						
	ポルトガル語Ⅱ(教養教育・外国語)	4						
	ロシア語Ⅰ(教養教育・外国語)	4						
	ロシア語Ⅱ(教養教育・外国語)	4						
	中国語Ⅰ(教養教育・外国語)	4						
	中国語Ⅱ(教養教育・外国語)	4						
	韓国朝鮮語Ⅰ(教養教育・外国語)	4						
日本語Ⅰ(教養教育・外国語)	4							
日本語Ⅱ(教養教育・外国語)	4							
合計			26	22	22	22	19	

※1 「共通各論(グローバル・リサーチ・発信プロジェクト)」を外国語学部生以外の学生が履修する場合、授業を理解するための当該外国語能力が求められます。

※2 カリキュラムに含まれている学部学科以外の履修者は「国際関係学科」の別表を参照して下さい。

※3 履修希望者が多い場合は抽選により履修者を決定します。

※4 「教育制度論」「教育現場学習」は教育発達学科の専門科目であり全学教職科目で開講される科目は適用されません。

別表 2

外国語学部

	専攻外国語	第 2 外国語（教養教育外国語科目）
英語	TOEIC Listening & Reading Test 800 点以上 ※	TOEIC Listening & Reading Test 730 点以上 ※
フランス語	実用フランス語技能検定試験準 1 級 以上	実用フランス語技能検定試験 3 級以上
スペイン語	DELE B 1 以上	DELE A 1 以上
ドイツ語	ドイツ語技能検定試験 2 級以上	ドイツ語技能検定試験 4 級以上
中国語	中国語検定試験 2 級以上	中国語検定試験 3 級以上
ポルトガル語		外国語としてのポルトガル語検定試験 CIPLE 以上 または、「ポルトガル語 II」、「エクスプレス・ポルトガル語」で A 評価を 4 単位以上
ロシア語		ロシア語能力検定試験 4 級以上 または、「ロシア語 II」で A 評価を 4 単位
韓国朝鮮語		ハングル能力検定試験 3 級以上、または韓国語能力試験 3 級以上
日本語		日本語能力検定試験 N 1 合格

日本文化学部、教育福祉学部、看護学部、情報科学部（いずれか 1 言語について達成の必要有）

英語	TOEIC Listening & Reading Test 550 点以上 ※
フランス語	実用フランス語技能検定試験 4 級以上 または、フランス語 I, II で A 評価を 4 単位以上
スペイン語	DELE A1 以上 または、スペイン語 I, II で A 評価を 4 単位以上
ドイツ語	ドイツ語技能検定試験 4 級以上 または、ドイツ語 I, II で A 評価を 4 単位以上
中国語	中国語検定試験 4 級以上または、中国語 I, II で A 評価を 4 単位以上
ポルトガル語	外国語としてのポルトガル語検定試験 CIPLE 以上 または、ポルトガル語 I, II, エクスプレス・ポルトガル語で A 評価を 4 単位以上
ロシア語	ロシア語能力検定試験 4 級以上 または、ロシア語 I, II で A 評価を 4 単位以上
韓国朝鮮語	ハングル能力検定試験 5 級以上または、韓国朝鮮語 I で A 評価を 4 単位
日本語	日本語能力検定試験 N 1 合格（留学生対象） または日本語 I, II で A 評価を 4 単位以上

※TOEIC Listening & Reading Test については公開テストまたは I P テストに限る